

「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください」

ルカによる福音書15章6節

0歳児

1・2歳児造形あそび

朝夕の涼しさに季節の変化を感じます。夏の間に、たくましく成長した子どもたちの姿に目を見張る秋になりました。大人にとっては、夏の暑さや、台風や大雨などの不安定な天気の中、感染症等も流行した、忙しい夏でした。私も、涼しくなった朝ごとに、眠い目をこする毎日です。大人こそ、必要な休息をとりたいものですね。

実りの秋、保育の場が自分の居場所になってきた一人ひとりの子どもたちは、その時、その場で心が動いた「感じた事」を感じたままに「行動」や「言葉」で表現しています。「こんな事をするんだ!」「こう言うんだ!!」と子どもたちのなにげない仕草やつぶやきは、私にとって生まれて始めて出会う、新鮮な驚きです。

子育て中は生活に追われ、子どもたちと関わる喜びをすっかり見逃していた私です。本当にもったいない事に、自分の思い通りにはならない子ども(パートナーも?)との終わりの見えない苦労の連続に押しつぶされそうな日々には、ゆっくりやりとりする余裕など、考えることもできませんでした。

今まで、長い間「子どもは小さな大人」と考え、大人が「しつけ」で、枠組みを教えきたのではないのでしょうか。「同じ」という枠組みは安心で、自分が考える苦しさは無くなります。今ではわからないことは、何でもAIで答えが出ます。でも、人とは違う私が私であるために、自由に表現することが生きる力になると思います。自由はリスクを伴います。他の人と比べて、落ち込んだり、認められない悲しさを感じたりする事もあります。でも、私が私であろうとして、苦しい状況に迷いこんだ時も、必ず救い出されると信じたいものです。聖書には書かれている、羊を飼う羊飼いのように。(園長 今井世都)

幼児

おやつジャムとジュースに!
(ブドウを収穫しました)

1・2歳児感触遊び

迷路

平和について